

icon CPD制度とは？

■ icon CPD制度とは？

会員の継続的な専門能力開発と、会員の実力をiconが「認定」を行うことによりスキルレベルを対外的に「見える化」し、ICマーケットの拡大を目指したicon独自の内部認定制度です。（資格ではありません）自分のスキルアップのために講座を受講したい、認定を受けて自分をもっとアピールしたい！等、ご自身の目的に合わせた自由な参加が可能です。

■ 「スキルレベル見える化」の必要性

インテリアコーディネーター（以下IC）の職能は多岐にわたり、それぞれが得意分野を活かした仕事を望んでいます。一方、仕事を依頼するエンドユーザーや企業は、ICに依頼したいけど、どんなICが来るかわからない、期待していたことが得意ではなかった、など、ICの能力と、仕事のミスマッチが問題でした。そのミスマッチを、ICのスキルレベルを見える化することで防ぐことができるのではないかと考えました。

■ なぜCPDなのか

スキルレベルをどうやって可視化するか、それを、総合力と専門分野とに分け、認定制度を設けることによってわかりやすくしました。CPD（継続的専門能力開発）制度を採用することによって可視化が可能となります。ポイント付与により、学習実績が明確になり、ポイントを積み上げることで誰にでもわかりやすく、管理もしやすいところがCPD制度が広く普及してきた理由です。

■ 実力とはなに？

学習実績、実務経験と実績を伴う実力を評価し、総合力は実務能力だけでなく、望ましいIC像であるかなど、独自の基準で認定をいたします。当協会の内部認定ですので、資格とは異なりますが、従来「資格を持っているかどうか」でしか客観的に判断できなかったものを、認定により、確実なマッチングにつながると確信しております。また、会員の実力の向上と、レベルアップの実感などのモチベーションアップに繋がることを望んでいます。

■ 他のセミナーとはどう違うの？

インテリアコーディネーターが職業として、真のプロとして認められるには、十分な知識と能力が必要です。そのために、あらゆるところで種々のセミナーが行われています。しかし、どれも断片的で、メーカー情報だったり、いつも似た内容の繰り返しが多いと感じていました。もちろんメーカー最新情報は大切です。自己研鑽には終わりがありません。常に努力が必要なのです。巷にセミナーはたくさんあっても、IC実務に則した、体系化された、本当に望まれている、必要なセミナーは残念ながら少ないと言わざるを得ません。

そこで、iconは、ICの興味や要望を満たすだけでなく、業界に求められるスキルを身に着けるための専門能力開発プログラムが必要であると考えました。

ベテランICのノウハウだけでなく、メーカー、施工、それぞれの立場の意見を取り入れた独自のカリキュラムを組み、単に知識だけでない、必要とされるスキルのレベルアップのための講座を行うために、独自のカリキュラムを作成しています。

■ 受講するには受講料がかかります

ご希望の講座を受講するには講座1回ごとに受講料がかかります。

会場費や講師料、配布資料代など、かかる経費を賄うための費用として申し受けます。

講座の特性などにもよりますが、概ね3,000円/1回です。ワークショップ形式など、材料費などが別にかかる場合は別途申し受けます。

icon CPD制度の認定ってどんなもの？

■ CPDは能力開発プログラムの一部です

iconでは、CPD講座のほか、指定4分野以外の講座や支部主催の講座など多彩な講座を行っております。CPD講座は、体系化されたカリキュラムに基づいて行われるオリジナル講座です。

■ icon CPD制度の目的

・ iconの職能の社会認知を高めるため「スキルの見える化」

インテリアコーディネーター（以下IC）の職能は多岐にわたり、それぞれが得意分野を活かした仕事を望んでいます。ICにどのようなスキルがあるか、どの分野が得意かを、顧客に分かるよう「スキルの見える化」に役立ちます。

・ 継続的な専門能力向上の機会を提供

ICという仕事は、専門知識の更新が必要です。継続的に学ぶ機会の提供をします。CPDは、継続的専門能力開発です。対象講座にポイントをつけることで、学習実績が明確になります。

■ 認定によるメリット

iconCPD制度は認定によって、どんなICがどんなスキルを持っているのか、会員の業務範囲や実力を、取引先・施主に対して、明確にすることで、ビジネスに直結する機会をより多く創出することを目指しています。認定によるスキルの「見える化」によって外部からは求めているICを見つけやすくなり、IC側からは自分の得意分野をアピールすることができます。

■ 認定にはどんな種類があるの？

総合的に優れたICのトッププロであることをiconが認定する「トップコーディネーター」、インテリア関連分野の専門技能や経験を有していることを認定する各分野別の「エキスパート」があります。

・ icon認定 トップコーディネーターになるためには

総合的なインテリアコーディネート業務の経験が10年以上あり、トッププロと呼ぶにふさわしい優れた実績がある方で、原則会員歴が3年以上で活動歴のある方が対象となります。認定は年に1回、申請受付期間は別途案内しますので、ご自身の意思で申請していただけます。書類審査と認定称号会議による面接審査を経て、認定基準を満たしていることが認められれば「トップコーディネーター」と認定されます。認定料は、2万円。

・ icon認定 分野別エキスパートの認定を受けるには

分野ごとに規定の講座を受講し、課題を提出していただきます。課題の評価が一定以上と判断された方は、エキスパート認定審査を受けることができます。認定基準を満たした方がエキスパートと認定されます。認定料は2万円

■ エキスパート認定講座にはどんなものがあるの？

現在は照明、ホームファニッシング、造作家具、インテリアオーナメントの4分野の講座です。各分野のカリキュラムに基づいた【分野別講座】と分野共通の【共通講座】があります。実務に活かせるワークショップ、分野にまたがる講座など、会員の継続的学習を促進する講座を実施しています。詳しい内容については、今年度のスケジュールをご覧ください。各講座は有料です。受講料は内容によってばらつきがありますが、概ね3,000円程度です。会場費や講師料、資料代を負担していただきますが、icon会員自らの運営協力により成り立っています。

■ ポイントとは？

・ポイントの付与

学習実績を明確にするとともに、エキスパート認定申請の必要条件となります。ポイント数やそのなどについては講座募集告知時に明示します。CPD各講座のほかに、他社・他団体が実施する講座の中からも 内容によって外部認定講座としてポイントを付与します。ご自身の獲得ポイントは、マイページから確認することが可能です。

・ポイントの有効期限と利用方法

対象講座の受講1回で10ポイント(P)が付与されます。エキスパート認定の申請には、分野ごとの規定の講座の受講が必要です。同一講座は複数回受講でも10Pです。認定申請に必要なポイントの有効期間は、取得された年度から3年間です。よって、2020年度認定申請では、2017年度取得ポイントまでが有効です。認定申請しない場合は、学習実績としてのポイントに有効期限はありません。

・認定には期限があります

トップコーディネーター及びエキスパートの初回認定期間は3年です。更新を希望する場合は、更新申請をしていただき、審査のうえ、2年間再認定いたします。更新料1万円。
(新しい知識の習得や実績、iconへの貢献度などが審査対象です)

・認定は内部認定です

認定は、iconの内部認定で、資格ではありません。会員資格を失ったら、認定は取り消されます。

■ エキスパート認定までの流れ

- ① 各分野ごとの規定の講座を3年以内にすべて受講した方は、課題プレゼンテーションを受講できます。
(課題は各分野ごとに毎回内容が異なります。)
- ② 提出された課題を評価します。この評価は、認定審査とは別のものです。
複数回の受講が可能です。
提出された課題が規定のレベルに達していると判断されると、認定申請が可能となります。
認定申請するかどうかは任意です。
- ③ 規定の講座をすべて受講し、課題プレゼンテーションの評価が基準に達し、認定申請の条件を満たしたら、認定申請書の提出により、各分野の認定委員による認定審査を行います。
エキスパート認定レベルは、その分野において、実力・経験(5年以上の実績)等が十分であることが認められるレベルです。
- ④ 理事会で承認のうえ、認定が決定されます。